

## 処 分 基 準

平成27年3月13日作成

法 令 名：銃砲刀剣類所持等取締法
根 拠 条 項：第10条の9第2項
処 分 の 概 要：年少射撃資格者に対する指示
原権者（委任先）：秋田県公安委員会
法 令 の 定 め： 銃砲刀剣類所持等取締法第3条第1項第4号の8（所持の禁止）、同第4条第1項第5号の2（所持許可）、同第10条の9第2項
処 分 基 準： 銃砲刀剣類所持等取締法等に違反し、かつ、空気銃について適正な取扱いを行っていないと認めるときで、 <ul style="list-style-type: none"><li>・ その違反行為が比較的軽微である</li><li>・ 違反行為が反復して行われておらず、営利性、計画性も認められない</li><li>・ 違反行為の再発防止が期待できる</li></ul> 等の条件を満たす場合は、危害予防上必要な措置を執るべきことを指示する。
問 い 合 わ せ 先：警察本部生活安全企画課 営業支援指導係 (電話 018-863-1111 内 3054、3055)
備 考：